

ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種を 作付けしている生産者の皆様へ

ジャガイモシストセンチュウの被害について報告してください！

シストを形成し、収量の減少など被害を及ぼすジャガイモシストセンチュウは、さんじゅう丸、アイユタカ、アイマサリ、ながさき黄金などの抵抗性品種では被害を受けないこととされていますが、**抵抗性品種にシストが形成された事例が国内の圃場において確認されています。**

そのような事例が確認された場合は、振興局または市、JAへお知らせいただきますようお願いします。

併せて、引き続き、シストセンチュウの被害のまん延を防止するため、ばれいしょの生産履歴のある圃場においては、農機具に付着した土壌の除去など予防対策の徹底について、よろしくお願ひします。

○報告の対象となる事例

抵抗性品種圃場における、シストセンチュウの被害、またはシストの形成がみられる場合

○報告先

以下の島原振興局農業企画課または市農林課、最寄りの JA 各支店へ報告をお願いします。

<連絡先>

島原振興局

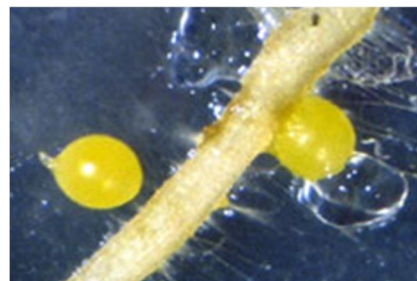
農業企画課(0957-62-3610)

南島原市

農林課(0957-73-6661)



ジャガイモシストセンチュウによる
ばれいしょの被害



根に形成されたシスト